

山岳ぐんま



一般社団法人 群馬県山岳・スポーツライミング連盟

発行人：吉田直人 / 編集人：根井康雄

〒371-0123 前橋市高花台 1-6-5 (佐藤光由方) tel027-269-1143

E-mail: info@gunmaken-sangakurenmei.net



2026年元旦の赤城長七郎山山頂で遠く富士を望む

top News

2026年 年頭所感

一般社団法人 群馬県山岳・スポーツライミング連盟 会長 吉田 直人



真っ青な冬空に赤城の長い稜線が映え、穏やかな元旦の朝となりました。岳連会員の皆さまにおかれましてはそれぞれの場所で清々しい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

年頭にあたり新年のご挨拶を申し上げます。昨年を振り返ってみますと6月28、29日の2日間、滋賀県スポの関東代表を決する関東ブロック大会が前橋市で

開催され、岳連会員みなさまの力強いご支援をいただき成功裏に終えることができました。国スポとは規模こそ違いますが、良いリハーサルとなったことは間違いないでしょう。

また、競技ではスポーツライミングの全国大会において、小学6年生の深澤 かなめ 要君と橋本 ひなた 暖さん（写真）が、複数回優勝する快挙を成し遂げました。さらに練習



を重ね本県開催の湯けむり国スポでは群馬県代表として表彰台の一番高いところをめざしてほしいと思います。時代を担う二つの新星を岳連として温かく見守りサポートしてまいります。

さてその湯けむり国スポですがいよいよ3年後に迫ってまいりました。いまからやらなくてはならないことが山積しております。未だにリード競技におけるルート数の問題もあり早く結論を出してもらい結果に沿った準備を進めていくことが必要だと強く感じております。

山岳では加盟団体の個人山行で2件の遭難事故が

発生し岳連会員2名を失う悲しい事故が発生しました。関係者はもとより岳連としても徹底的に検証してもらいたい。もしリーダーの判断で事故が未然に防げたようであったならば必ず教訓にしてほしい。われわれ群馬岳連の最大のミッションは遭難を減らすことにあります。いろいろな機会に会員が減遭難に対する啓発活動や講習会、登山教室を実施しているのはそのためだと思われたいと思います。

それから去年は熊が世間をにぎやか

せ、ヒトと熊の距離が縮まり熊は山に居る動物という概念を覆すようなニュースがたびたび県内でも報道されていました。岳連が全面的に支援しているスカイビュートレイルも選手やスタッフが熊と遭遇しないか懸念しておりましたが幸い無事終了することができました。熊に出くわす確率が高い登山、熊鈴プラス熊スプレーを携行するなどリスク管理をしつつ登山を楽しんでください。

本年も多くの課題はありますが理事や加盟団体の皆様方と力を合わせ山岳とスポーツクライミングの両輪をバランスよく回し前へ進めていきたいと考えます。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

令和7年度関東地区山岳連盟総会

1 月31日から2月1日の2日間、令和7年度関東地区山岳連盟総会が、高崎市のサンコーカントリークラブ内のホテルサンコーで開かれた。総会には関東と山梨の各岳連からそれぞれ会長らを含め35人が参加。群馬からは吉田会長、土屋・小林両副会長、佐藤専務理事ら14人が参加した。

関東地区山岳連盟会長吉田直人（群馬県山岳・スポーツクライミング連盟会長）の挨拶、出席者自己紹介、総会成立要件の確認のあと、議事に

入った。

会議ではまず、関東地区山岳連盟主催及び主管事業について、「第79回国民スポーツ大会関東ブロック大会結果と会計報告（群馬）」、「第11回関東小中学生選抜スポーツクライミング選手権会計報告（神奈川）」、「令和7年度ブロック別研修会報告（千葉）」、そして「安全登山指導者研修会（千葉）」について報告された。

また、主催及び主管事業に関する協議事項として、「第80回国民スポーツ大会関東ブロック大会実施要項案」

について千葉から実施要項案が示され協議した。また第12回関東小中学生選抜スポーツクライミング選手権大会については東京で実施すること、要項案の策定を早めることを確認した。協議課題と聴取事項のうち協議課題として、神奈川県で予定されていた関東小中学校選抜クライミング大会の当日中止問題について議論された。同大会が荒天のため当日中止となったことについて、保護者から返金要求があり、返金できないのなら決算報告を出してほしいとの

要望があり、要項への免責事項を明記すべきとの提案があり、協議の結果、明確に要項に記載することとした。

また、スポーツクライミング（SC）競技の分離・独立に向けて各支部からさまざまな現状報告と意見発表が

あった。埼玉から SC の分離・独立に向けての収支バランスについての問題提起があったほか、東京からは SC 独立は困難な状況が説明された。群馬からはスキーマ・スカイランニングのクラブが岳連に加盟し競技委員会、県のスポーツ協会との関係などでの

難しさが説明された。これらについて、国体の存在感、大会運営上の予算的な問題、選手の所属、検定員の育成、JMSCA の方針などについて各岳連の複雑な実情や考えが示された。聴取事項については以下の 10 項目について活発な情報交換が行われた。

1) 山のトイレ問題について（栃木）

栃木からの「山のトイレ問題委員会」起ち上げの報告を受け、各岳連の取り組みについての説明があった。群馬からは県と地元みなかみ町による谷川岳のトイレ改修の動きと予算的な課題、クラブファンについて、山梨からは富士山のバイオトイレや北岳などの協議会による事例などが紹介された。

2) リードクライミング大会会場の問題（栃木）

栃木県には国スポ予選会に適合するリード壁がなく、ボルダーのみでの開催となる。他県開催をお願いしたいとのこと。これについて、山梨国スポでは他県（三重県）開催に向けた準備が進んでいる情報も紹介された。具体的に対応する方向が確認された。

3) 競技委員会のかかわり方について（群馬）

群馬からスキーマ団体の加盟について再説明。それに関連してパラクライミング、スノーシューイングなどの動きについても各岳連から報告があった。

4) 各岳連の選手登録はどうなっているか（埼玉）

埼玉では令和 5 年より選手登録制を始めた。他県は選手の所属をどのようにしているのかとの問いかけがあり、各岳連のさまざまな事情や考えが示された。

5) 熊対策について（山梨）

山梨から山中の熊に対する認識・対応はという問いがあったが、各岳連から関連情報以外の特段の取り組みや対策に関する報告は無かった。

6) 各岳連の遭難対策・対応状況の情報交換（山梨）

山梨から遭難対策について、特別何か実績やアイデアがあればという問い。埼玉の啓発運動への参加、栃木の警察・消防との情報共有などの事例が報告された。

7) 各都県の登山道整備への関わり方の情報交換（山梨）

登山道整備について、山梨から特別何か実績やアイデアがあればという問いかけに対し、群馬からは県自然環境課主宰の登山道整備のワーキングに参画し、谷川岳・平標山での実践事例について（県の YouTube でトークイベントを公開）報告した。

8) 山のグレーディングと遭難情報提供（東京）

グレーディングの現状と遭難の多い山域について問いかけがあった。群馬の山のグレーディングと谷川・妙義での遭難多発、非常識な遭難について。山梨では遭難は満遍なく、大菩薩でも起こっている現状とグレーディングの周知が必要との見解が示された。

9) ブロック内連携（東京）

関東岳連として一緒にできることが考えられないかという声かけがあった。

10) 組織の維持に向けて（東京）

人口減少の中、どうやって組織を維持していくか。各岳連の悩ましい現況が明らかになった。

議事後、第 80 回国民スポーツ大会関東ブロック大会協議スタート順の抽選、関東地区山岳連盟会長印等の引継ぎ、次期関東地区山

岳連盟会長挨拶（千葉県山岳・スポーツクライミング協会会長）があり、閉会した。
令和 8 年度関東地区山岳連盟総

会については千葉県で 2027 年 2 月 27・28 日に開催することが決まった。

群馬県の小学生選手が全国優勝！

競技委員会 嘉村肇晃

本年度実施された小学生を対象としたスポーツクライミング競技会において群馬県の深澤選手と橋本選手が複数の大会で優勝するという素晴らしい成績を残しましたのでみなさんにご紹介します。

両選手は、高崎市にあるクライミングジム「ホワイトロック」で日々練習を積み、小学4年生からはぐんまスーパーキッズのスポーツクライミングのメンバーとしても活動しています。

県内で9月に行われたリードユース群馬カップでも優勝しており、これから群馬を代表するスポーツクライミングの選手として成長していくと思いますので、皆さんの応援よろしくお願いします！



深澤 要 選手（小学6年）

- 第5回 ボルダーフューチャーカップ鉾田
(公式大会) U-13 男子ボルダー 1位
- 第8回 全国ボルダー小学生競技大会
(公認大会) 男子小学校5,6年 1位
- ファイテン×マムート ユースコンバインドカップ2025
(公認大会) U13 男子複合 1位

深澤選手からのコメント

これからも全国区で活躍できる様に頑張るので応援よろしくお願いします。

湯けむり国スポ・全スポぐんま2029のアスリート紹介でも両選手が掲載されていますのでぜひご覧ください。

深澤選手：<https://sports2029.pref.gunma.jp/athlete/detail/?id=fdplcshy5tut>

橋本選手：<https://sports2029.pref.gunma.jp/athlete/detail/?id=b4lf6ou9uye1>

(写真は保護者より提供)



トレッキングや登山の国内・海外旅行保険はもちろん、自動車保険、火災保険、傷害保険、生命保険などを取り扱っております。メールや電話、Zoom等でもご契約頂けるので、千葉県船橋市の保険代理店ではございますが、ご用命頂けると幸いです。

東京海上日動火災保険(株)、東京海上日動あんしん生命保険(株)代理店

(株) And-Arc

〒273-0012 千葉県船橋市浜町 2-1-1 ららぽーと三井ビルディング 7F

TEL:047-489-1661/FAX:047-489-1667



橋本 暖 選手 (小学6年)

橋本選手からのコメント

目標の大会でベストがだせて優勝できて嬉しいです。これからもワールドユースや国スポに向けて頑張っていきます。

- 第5回 ボルダーフューチャーカップ鉾田（公式大会）U-13 女子ボルダー 1位
- 第8回 全国ボルダー小学生競技大会（公認大会）女子小学校 5,6年 1位
- 第6回 小学生リードクライミング競技会 CANCANCUP2025（公認大会）Jユース A 女子 1位
- 第4回 リードフューチャーカップ西条（公式大会）U-13 女子リード 1位

【トピックス】

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会 町田幸男新会長を激励



あいさつする町田幸男 JMSCA 新会長

1月17日、公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会（JMSCA）の町田幸男会長就任祝賀会（2025年6月に就任）が群馬県太田市飯田町のダニエルハウスメインホールで開かれた。同協会と一般社団法人群馬県山岳・スポーツクライミング連盟（群馬岳連）など県内外から山岳関係者ら50人近くが集まり、和やかな雰囲気の中、新会長を囲み、登山界の課題や未来を語り合い、祝福と激励の言葉が贈られた。

祝賀会発起人でJMSCA・群馬岳連の八木原罔明顧問は、登山界の大きな変化と課題の中で町田新会長へ激励と祝意を述べ、それに対し町田会長は「登山界は今、まさしく過渡期にある。先人が築き上げた山の文化を大切に、安全登山の啓発とスポーツクライミングの発展に尽くしていく」と決意を語った。

アルファ化米
乾燥米飯



nozomi foods Co., Ltd.

あなたの安心を支えるWel-heart

<https://www.nozomi-f.jp>



WEB



Facebook



群馬の山

20

十二ヶ岳

難易度 B 体力度 3

小野上温泉駅⇨〈0:45〉採石場入口⇨〈0:45〉
駐車場（結婚の森）⇨〈0:25〉登山道入口⇨
〈0:30〉見透し台⇨〈0:30〉十二ヶ岳⇨〈0:15〉
見透かし台⇨〈0:15〉登山道入口⇨〈0:15〉
駐車場（結婚の森）⇨〈0:40〉採石場入口⇨
〈0:35〉小野上温泉駅



十二ヶ岳山頂

渋川市と吾妻郡高山村の境に位置する小野子山、中ノ岳、十二ヶ岳を三並山と呼び、その中で唯一、山頂からの展望が開けているのが十二ヶ岳である。山頂からの眺望は素晴らしく、近くは吾妻川を挟んで対峙する榛名山の雄姿、遠くには日光連山から上信越国境まで四方の山々を見渡すことができる。登

山コースはカタクリの花が楽しめる高山村からのコース、JR 吾妻線を利用でき交通の便のよい渋川市からのコースがある。小野上駅から^{けしき}鑛沢に沿って北上するコースが昔から登られているコースであるが、一部落石で交通止めの区間があり、本書では小野上温泉駅から谷後を経由するコースを紹介する。このコース上にはバスも駐車できる大きな駐車場があり、そこから約1時間半で山頂に着くことができる。下山後は駅前の小野上温泉さちのゆで汗を流すとよいだろう。

「群馬の山歩きベストガイド

安心して歩ける 126 コース」

群馬の山歩き ベストガイド

安心して登れる126コース



定価 1400 円 + 税
ISBN978-4-86352-249-7

群馬県山岳連盟と日本山岳会群馬支部、群馬県勤労者山岳連盟による群馬県山岳団体連絡協議会の編集で、上毛新聞社から発売中。お求めは岳連総務委員会へ。県内外の書店でも好評販売中。

後編 記集

久しぶりに「なべ底寒波」という言葉を聞いたこの冬。そんな寒さの中でもクマ出没のニュースが散見される。気象が変われば、生態系も、動物の行動も変わるということなのか。行動の変化という点では登山者もずいぶん変わってしまった。古い登山者の感傷だけなら良いのだが、実際に遭難者が増え続けている実態を看過してはいけないうだろう。



(有) 山とスキーの店 石井

DreamBOX

伊勢崎市宮子町 3448-2

TEL 0270-21-8025 FAX 0270-21-8026